

令和6年度 第1回 政策決定会議 会議録

◆開催日時：令和6年4月15日（月） 11：00～11：30

◆開催場所：市長公室

◆出席委員：永野市長、波積副市長、岸副市長、大下教育長、西川総合政策部長

◆説明者：池内生涯学習部長、河内スポーツ振興課長、中島スポーツ推進担当長

◆審議事項

岸和田市スポーツ推進計画（改定版）策定について・・・・・・生涯学習部スポーツ振興課⇒承認

◆審議概要

◎説明者から、案件及び政策調整会議における議論の内容を説明し、政策調整会議における意見を踏まえ一部修正のうえ、政策決定会議に付議している旨、報告。

◎報告後、質疑応答

〈波積副市長〉着実に目標を達成しているということもあるが、関係課との横串を刺した良い計画になっている。いろんな関係課と連携して取り組むことでこの計画が前に進み、市民が健康になり、幸せになる。職員も目標を達成できて幸せになる。市全体としても健康な市民が増えることで、財政もよくなるのではないかな。色々な意味でメリットがある計画だと思うので、改めて率先して進めるべきであるし、また、横串を刺した計画を各課が行うというのは、頭の整理にもなるので良い、ということを感じた。教育委員会だけでなく市長部局とも協力して、全体でしっかりと前に進めていかなければいけないことでもあり、社会体育施設の再編とスポーツ振興を両立し、推進したいと思う。さらに、岸和田は高齢者が元気で非常に良いと思うが、子どもや、子育て世代、障害者を対象とした施策も、この計画に沿って前に進めていってほしい。「ながら運動」に関しても、すごく良い形で計画に入っている。市民が健康になり、財政も向上し、人も増えるといったことに繋がるように、是非この活動を前進させてほしい。

〈岸 副 市 長〉政策調整会議において、社会体育施設の再編に関する具体的な取組は今後の実施計画の中で示すということであったが、先ほど波積副市長からもあったように、関係課と連携しながら、利用者の活動を維持した上で取組を続けていただけたらと思う。

〈教 育 長〉岸和田の子どもたちの体力の状況を見ると、小中学生、また性別によって、それぞれ府の平均を上回ったり下回ったりという状態。残念ながら全国平均はいずれも下回っている。子育て・働き盛り世代の方は、なかなか日常生活に追われていて、運動・スポーツに親しむ機会がない。高齢者の方は、単に寿命を延ばすだけではなく、健康寿命を延ばさなければならない。新しく「拡充」の区分に入れた、「すきま時間運動」や「ながら運動」は本当に大事。コロナ禍で学校が閉鎖され、子どもたちが体育の授業を受けられなかったときに、スポーツ推進委員に協力していただき、家庭内で体を動かせるようにテレビ岸和田で番組を放映していただいたことがある。非常に良い取

組だったと思うし、「すきま時間運動」、「ながら運動」をどう広めていくのか、地域・校区ごとに活動しているスポーツ推進委員の方とも相談して一緒に取り組んでいけたら良いと思う。

〈市長〉スポーツをする人が増えれば、健康寿命の延伸にも繋がり、活動的になることで経済にもプラスに働くのではないかなと思う。さらに、スポーツは時代とともに変化していく。地域のスポーツ活動や学校の部活動などでも多様化がみられる。スポーツの変化、流行、廃りに市として反応良く対処していくことが大事。岸和田はスケートボードに対する取組を早い時期から行っている。民間と協働で取り組んでいる良い事例。スケートボードのようなニュースポーツについても、どんどん取組を進めていってもらいたい。それにより岸和田市が注目を浴びる可能性もあると思う。加えて、市内の大きな試合をテレビ岸和田で放送するのも面白いと思う。テレビに映れば市民の方も嬉しいと思うし、スポンサーをつけて市の持ち出しなくできればなお良いと思う。

〈総合政策部長〉本案件について、原案のとおり承認してほしいか。

【異議なし】

⇒本件を原案のとおり承認する。

令和 6 年 4 月 1 日

政策調整会議付議依頼書

依頼者名 生涯学習部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

記

付議事項名	岸和田市スポーツ推進計画(改定版)策定について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔に記載すること。)	全世代の市民がスポーツに親しむことができる環境づくりなど、スポーツに関わる多様な施策を総合的かつ計画的に推進するため、「岸和田市スポーツ推進計画」(改定版)の策定についてご審議願うもの。
説明者	生涯学習部スポーツ振興課長 河内
	生涯学習部スポーツ振興課スポーツ推進担当長 中島
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

付議会議	令和6年度 第1回会議
付議事項	岸和田市スポーツ推進計画(改定版)策定について

★取組の目的

対象	
どのような状態を目指す	「週1回以上、運動・スポーツを実施する市民の割合」を32.2%(2016年度)から65%(2027年度)まで引き上げる。

★総合計画上の位置付け

1050201	基本目標	岸和田の次世代を育むまち
↑ここにコードを入力 (コードは「将来ビジョン・岸和田(体系)」シートを参照)	個別目標	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている
	個別目標の方向性	② スポーツへの親しみ向上や参画を進めるとともに、スポーツで活躍できる環境づくりを進める
	行政の役割	スポーツ活動に参加できる機会を提供する

★現状と課題

◇現状
①市民ニーズについて 市民のスポーツ活動に関するコロナ禍の影響を把握するために、令和4年度に「岸和田市スポーツに関する市民意識調査」を実施した結果、「年齢層にあった個人で気軽に楽しめるスポーツ」への移行や「スポーツに関する広報活動」についてのニーズがみられた。
②岸和田市立社会体育施設再編基本方針に基づく再編整備 令和5年度に岸和田市立社会体育施設再編第1期実施計画及び屋内プール整備方針を策定
◇分野ごとの課題 30歳代の運動・スポーツ実施率の向上、小中学生の体力向上、高齢者対象の多様なメニューの展開、障がい者スポーツの認知度向上、社会体育施設の計画的な再編整備と第2期実施計画の策定、大規模スポーツイベントの開催・誘致、トップアスリートと触れ合う機会の充実やスポーツによる地域振興等に取り組む必要がある。

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項		決算(見込額)		予算額	見込額				
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
スポーツ推進計画アンケート用封筒・アンケート用紙印刷		170	0						
スポーツ推進計画見直しアンケート送付、返信		374	0						
スポーツ推進審議会委員報酬(計画改定にかかる審議)		0	180						
スポーツ推進審議会委員旅費(計画改定にかかる審議)		0	2						
岸和田市スポーツ推進計画中間見直し支援業務委託		0	1,496						
財源内訳	国費								
	府費								
	起債								
	一般財源	544	1,678						
	その他								
事業費		計			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
		0			0	0	0	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性※

人員増の必要性				R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
有								

★取組の効果を表す指標

指標名					目標値				
					R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
①	週1回以上、運動・スポーツをする市民の割合			32.2	44.7				65
②									

※事業費及び人員を確約するものではない。